

●トラック1：はじめてのこくはく

●背景：校舎裏（夕方）

（野球部がグラウンドで練習中）

（主人公、校舎裏で待っている）

（遅れて西條千聖が走ってくる）

ごめ～ん！ 遅れた遅れた～！

アイツらあたしが居なきゃなーんも準備できないよね～笑

で？ 部活中に呼び出してなに？

みんな甲子園目指して頑張ってるのよ～？

（主人公「あの……彼氏っている？」）

は？ 彼氏？

いるわけないでしょ～笑

西條千聖（さいじょうちとせ）、生まれてこの方野球一筋！ 運動神経ちょい悪くて諦めちゃったけど……マネージャーとしてキミ達に甲子園の夢託してるんだから。

あたしだけ恋にかまけるなんてしないのよ♪

（主人公「好きです！ 付き合ってください！」）

え……ッ！

こ、告白う？

う～～～……キミのこと中学から知ってるし、友達だよ？ でもそういうのはまだまだ部活に本気出した後のことだよ？

甲子園行くまで我慢！

（主人公「青春終わっちゃうよ」）

たしかに青春時代、野球で終わっちゃうかもね。

でもさ、それくらい部活に人生賭けなきゃ甲子園なんて晴れ舞台、立てないんじゃないかな。

ましてやキミ！

レギュラーになれてない！

まずはレギュラーになって、しっかりと結果を出すこと！

ま、まあ……あたし、ちょいちょい告白されるのね？
たぶんだけど、紅一点を独占したいとかそんな気持ち……でしょ？

なんて、自惚れすぎててごめんねだけど笑
アハハ笑
あ、ちなみにだけどオカズにされてるのは知ってる。
あたしだってオンナだし、それくらいはわかるよん。

(主人公「む、無防備すぎるんだって」)

無防備い？
ん〜……ま、あたしと居たいとか、あたしで抜きたいとか、それが活力になんならいいんじゃない？ 別にわざと胸見せてるとかしてないよ？ アイツらが勝手に見てるだけ〜。
キミも同じでしょ？

スンスン。
あたし、お兄ちゃんいるから男の人のあの匂いとかすーぐ気づくのよね笑
だからキミがそういうのしてるのも気づいてた笑
まさか、ラブの方だと思わなかったけど……。

まっ、脈なしということで……部活頑張って♪
あたしなんておっぱいデカいだけだし、甲子園行けばこんな手軽なオンナじゃないイイ女と出会えるしさ♪
さ、部活に行った行った〜。

=====

●トラック 2：失恋したけどまさかのオナサポへ…

●背景：部室（夕方）

(野球部員、部室で着替え中)
(部室は外に出ればグラウンドのタイプ。床はコンクリ)
(遅れてジャージ姿の千聖が入ってくる)

こら～。残ってる奴ら早くグラウンドでダッシュよ～。

(部員「キャー、へんた～い」)

なにが変態だ～！笑

男子の着替えなんてキョーミない！

ほーら、さっさと行く！

で――

キミはまーた遅れてるんだけど？

なんでずーっと下パンツのままなのよ笑

(主人公「ご、ごめん……」)

も～……勃ってるし……笑

そんなんじゃレギュラー取れないわよ？

あたしに裸見られるのと甲子園行くの、どっちが大事なの～？

(主人公「もちろん、甲子園」)

うん、その意思が知れてよかった。

あたし選んでたら呆れてる。

まあ……勃ってる時点でだいぶ呆れてるけど笑

(主人公「俺……やっぱ諦められない」)

はあ？ 諦められないって一……告白の？

たしかにキミ……打率だいぶ下がってるのよねえ……。振ったの、そんなダメージあった？

あたし的には切り替えてくれると思って、断ったんだけど。

(主人公「うん……かなり」)

そっかあ……。

ん～～～～～～～～……。

ならさ、抜いてあげよっか？

(主人公「え？」)

あたし、お兄ちゃんいるから普通にオナニー見たことあるし、チンコだって普通に見てるわ。
目の前でシコるのを見るくらいだったら、ヘーキで手伝えるよ？

(主人公「本気で？」)

うん、マジのマジ。
付き合うのは部活もあるし……好きにならないって思うけど、抜くくらいならマネージャーだし？ メンタルケア的なもんと考えたら全然イケる。
と、いうことで——
目、瞑って？

(千聖からキス)

チュッ……んむ、ちゅ……ちゅ。
アハハ……キスは初めて？
そっち……キスで余計に勃った？
ウブねえ……キスって興奮するんだ？
さ、時間ないし——

チンコ出そ？
お~~~~~……。

立派なの持ってるじゃ〜ん？ アハハ笑
なんて、あたしも意識して見たことあるのお兄ちゃんだけだけど笑
部員のチンコなんていちいち覚えてないもん。
見ててあげるから……シコシコして？

(主人公「抜いてくれるんじゃないの？」)

ん〜？ うん、抜いてあげてもいいけど、精液かかったら困る。ね？ 自分でシコって？

そうそう♪ そうやってするんだね？
あ、先に言っておくけど……あまりエッチな空気に期待しないでね？
友達だし、マネージャーだし……うん。あたしもこういうの経験ないから。

で……いつもはなにを妄想してこうするの？
エッチな動画？ それとも……あたしかな？
ふうふうふう。

ねえ。あたしのどこ見て抜くの？
やっぱ……おっぱいかな？
あたしが走る時みんな見てるの気づいてるよ笑

おっぱいで……どうしたいの？
触りたい？ 顔埋めたい？ 吸いたい？
それとも……挟みたい？
この立派なチンコじゃ……、

いくら大きいおっぱいでも、挟めるか微妙だね。
ふうふうふうふう。

感じる？ 二の腕に当たるおっぱい♥
ほら～……オカズにしちゃえ♥ オカズにしちゃえ♥
千聖のおっぱい柔らけ～って……悶々しながら抜いちゃえ♥

アハハ♪ すごい火照ってない？
緊張？ あ、というか童貞なのかな？
ちなみにさ——

あたし、処女♥
シシシ♪ 彼氏いない～って、建前だと思ってた？
ガチのマジで彼氏もいないし、エッチの経験もないよ♪
はああああああ。

そうだ……。
チンコ見てるだけじゃ燃えないと思うから——

乳首……擦ってあげるね？
ふふ……おっぱい控えめだね～。
あたしのより綺麗だったりして……笑
チュッ。

乳首弄られながら……チンコ爆発しちゃえ♥
んう……。んく、ん……。
まずは——シコシコ、ペースアップ♥
頑張っ♥ 頑張っ〜♥
いっぱいシコシコして……濃い出しちゃおうね〜。

(主人公「え、エロすぎない……？」)

……んう〜？ エロいい？
直接的かな？ てか単語わかってるのに変に濁す方がエロくない？
「それって知ってるってことじゃ〜ん」って感じで笑

あたしは言うよ？
あ、でもマンのほうは言えない笑 なんか恥ずかしくて。
オマーンのほうは笑
アハハ。

は〜〜……。
ふうふううう。
男の子ってエロい言葉好きそうだよね。
なら、こういうのは？
おっきいチンコ、大好き♥

アハハ！ 違うからね？ ほんとに違うからね？笑
興奮するかな〜って。
チュッ。
あんまエッチなムード作れなくてごめんね笑
あたし自身、友達相手にそんな気持ちになれないから。
んう、でも……チンコがイクところは見てあげるからさ。

こっち見て？
最後は——

んむうう、チュッ、んぷぷ、ちゅ……キスしながら、
射精して？

ちゅんん、チュッ、射精するところ見たことないわ。
ちゅんん、チュッ、見せて？

男の子がイクところ見るのは初めて♥
んう、ちゅぷ、ちゅ……あたしの初めて、奪って♥

(自慰にて射精)

ひゃッ！
あ〜……あはは……急に出た……笑
変なこと言っちゃったかな？ ごめんね？
床……だいぶ汚れたね〜。
あ、ちょっと待って？

(千聖、棚からタオルを取る)

これで――

拭いてあげる♥
わ〜……すごい硬い♥
鉄入ってる？ ガチガチすぎて鉄パイプみたいだよ？
すごいね〜……。
ふふふっ♪

はい。OK。
じゃ、部活頑張るなさ〜い。
床は拭いてあげてあげるからさ。

(主人公「ご、ごめんね？」)

ううん。謝らなくていいの。
キミを支えるのもあたしの仕事♪
謝るくらいならとっととスタメン掴んで、あたしを甲子園に連れて行くように♪

=====

●トラック3：甲子園のために揉ませて啜えるマネージャー

●背景：更衣室（夕方）

（トラック2の後日）

（主人公、更衣室に居る）

（遅れて千聖が走ってくる）

いたいた。

ね～。なーにしてるのよ～。

最近集中力ないよ？

（千聖、手に持っているスコアラーを捲る※ボードにプリント）

直近の打率なんて1割2分3厘（いちわりにぶさんりん）。

ティーバッティングでだよ？

ほんと、ティーで打率なんてチェックしないんだけどさ。

あまりに精彩を欠いてるからチェックしたのよ。

（主人公「ごめん……」）

それで……悩みは？

（主人公「あ、あれからずっと抜き続けちゃって」）

ハア？ なに？ あたしをオカズにするのに夢中になってたってこと？

なにそれ？笑

寝不足的な？

（主人公「気になって」）

ハア……。

ほんと、男の子ってチンコありきだよねえ。

仕方ないか……。

手、貸して。

(千聖、主人公の手を掴んで胸を揉ませる)

んっ！

どう？ 揉みたかったんでしょ？ おっぱい♥

ほら、揉め揉め～！

(主人公「ちょっと！」)

なんでキミが動揺してるのよ笑

ほら、揉んじゃえよ♥

んっ！ マジで揉まれた笑

んく……ん……ふう、ん……。

言ったでしょ？ あたし、甲子園行きたいの。

でもあたし、センスなくて入れなくて……みんな優しいからあたしをメンバーとして連れてってくれるって言うてくれて、ほんと嬉しくて……。

キミはセンスあるし、マジでやれば絶対戦力になる。監督だってほんと推してるんだから。だから中途半端はやなの。

甲子園行くのに必要ならあたしが全員のチンコ舐めるし、全員のセフレにだってなってやる。マジなのよあたしは。

(主人公「ダメだよそれは！」)

アハハ！

うん。たとえ話ね？笑

でもそんなくらいの気持ちがあるって忘れないで？

だから——

気合い入れてあげる。

(主人公「なにしてるのっ？」)

なにつて……チンコ出すの。

うわ～……。汗くさ～笑

パンツの中はもっと臭い？

ひゃ！ ビンビンだ！笑
おっぱいで元気溜まった？

スンスン。
汗とおしっこくさ～……笑
でも、あたしも気合い入れなきゃな。
舐めるね？ キミのチンコ♥

(舐めフェラ開始)

れろ、れろ、ぷちゅんん、ちゅ……ちゅうんん、チュッ、ちゅ。
れろ、れろう、ん、ちゅ……舐めるのはね、抵抗ない。

ちゅうる、ちゅ……んん、れろ、れろ……こないだも、
汚れるの気にしなきゃ、れろ、れろ、舐める気だったの。
ちゅ、んん、ちゅる、ちゅん、ちゅ……ッ、れろ。

今日も汚れはついちゃダメだから……んちゅ、チュッ、れろれろ、ん、ちゅ。
ジャージにはかけないでよ？

ちゅる、んん、ちゅるんん、ちゅ……れろ、れろ。
んん、チュッ……んん、れろれろ、んん、ちゅるんん、ちゅ……ッ。
舐め加減はどう？

れろれろれろ……ちゅううう、チュッ、んん、ちゅる、ちゅ。
れろれろッ、んん、ちゅ、チュッ……んん、ちゅ……。
れろれろ、ん、ちゅ……ッ。

頑張って舐めるから……れろれろれろッ。
んん、ちゅ、射精する時は教えてね？
れろれろ……んぷぷ、チュッ、んん、ちゅ、んん、ちゅ。

れろれろッ、んぷん、チュッ、れろ、れろ……んくん、チュッ。
れろ……んんん、ちゅん、チュッ……れろれろ……んんん、ちゅんん、チュッ。

んん、ちゅん、チュッ……れろ、れろ、れろ……んん、チュッ。

(主人公「出る……ッ」)

ちゅる、ん？ え？ もう？

れろれろれろッ、どうしよ……んん、ちゅ、んむ、ちゅううう……ッ。

(ぶっかけ射精)

ンッ！

う！ けほッ！ ふう、ふう……っ！ んうう、か、顔に出すとは聞いてないい……ッ！

ううう、んう……んうう、う……ッッ。

これで毎日シコシコ出してるんのよね？

んうう、男の子って、ほんと性欲オバケだなあ……。

精液、口に入っちゃった……。

(千聖、顔についた精液を指でとって舐める)

ん……味は——

ん……。ちゅ……。

にがい……笑

うえ～……彼氏もないくせにオトナの味知っちゃったよ～……。

ハア……あ、そうだ。

どうせ汚れちゃったし——

んむうう、ズズッ、掃除してあげる。

チュチュッ、んん、ちゅ、ンむむ、ちゅる、ちゅ、中3から一緒なんだから、ちゅる、チュッ、あたしが綺麗好きなの知ってるよね？

ちゅる……んぷんん、チュッ……んんう、んんむんん、チュッ。

ふう……んくん、チュッ。

ちゅぷん、ちゅ……だから……チュッ、綺麗にする♥

ちゅるッ、んぷぷ、ちゅんん、チュッ。

ふう……んむん、チュッ、ズズッ、ちゅるん、チュッ。
んう……んう、んん、ふうん、チュッ……んん、チュッ。

めっちゃ浸ってるね笑
ちゅうう、ちゅ、恥ずかしいんだから、
あまりジロジロ見ちゃダメ。
ちゅる、ちゅ……んん、ちゅ……んむん、チュッ。
ずずうう、ちゅ……んん、チュッ。

(主人公「いいの？　こんなこと……」)

んぷううう、チュッ、んう？
うん……チュッ、チュッ、いいもなにも、あたしがしたくてしてるんだよ？
ちゅる、ちゅうう、ズズッ、チンコひとつでどうにかなるなら、
チュッ、チュッ、毎日だって舐める。

ちゅるる、ちゅっ、んん、チュッ、んん、チュッ。
でも、キミはそういうとこにつけ込まないよね？
だって、ちゅるるる、チュッ、あたしのこと好きって言ってくれてるから。

ちゅんん、ちゅ、ずずうう、ちゅん、チュッ。
んう、硬いし熱い……♥
ちゅる、んん、チュッ、舌だけでも、んんむうう、チュッ、火照っちゃいそうだなあ……♥

ちゅる、んぷううんん、チュッ。
ズズズッ……ちゅるるるる、ちゅんん、チュッ。
ふうんん、んくん、チュッ、ズズッ、ちゅぷうう、チュッ。

ズズッ、ちゅるる、チュッ、んん、ちゅっ、チュッ。
出そうだったら、口の中にいいよ♥
ちゅううッ、んん、チュッ、さっき舐めてみた感じ、
ちゅる、チュッ、意外といけると思う笑

ちゅんん、チュッ、ズズッ、チュッ。
んぷう～～ッ、ちゅるちゅるちゅるっ、ちゅうううッ。
じゃ、一気に搾るよ？

ちゅぶうう！　ちゅるっ、チュッ、ずずずうッ！
ずぶぶぶう～～ッ、ちゅんんん、ちゅる、チュッッ！
出してッ♥　ちゅぶうんう～～～～～～……ッ！

(口内射精)

んうううッ！
ふひゅッ！　けほッ！　思ったより……ッ、うぷッ！
まだ量溜まってた……ッ♥
んぷ！　けほッ！　んうう、んっ！
んんん、チュッ！　ちゅんんん、ちゅッ！
んぷッ……んう……ッ！

ふひゅ……っ！
でも、飲めないかも……笑

(千聖、手のひらに精液を吐き出す)

おええええ……。
はあ……。
出し過ぎ……笑
見て？
こんなに出了笑

(主人公「あ、あの……やっぱり好きです」)

アハハ。いま告るの？笑
でもごめんね？
あたし、好きな人いるの。

(主人公「だ、誰？」)

もちろん、甲子園君だよ♥
夏の甲子園が、一番好き♥

=====

●トラック 4：独占欲を抑えきれず迫って手マン

●背景：部室（夕方）

（トラック 3 の別の日）
（部員が準備中）
（遅れて千聖が入ってくる）

こら～。さっさとグラウンド～！
今あたしをオカズに～とか変な話してたでしょ～？
抜くなら黙って抜く！
シコ許可しておくから、部活終わってから好きにするように！

そこ！ いまチンコ触った手でバッド握らないでよっ？
ほら、さっさと行くの～。
大会はもうちょっとで始まるんだからね～！

まったく～……。
で、キミはまーたなにか用？
みんな行ったよ？ キミはまたあたしに抜いてほしいの？
別にいいけど……あたし、今日は制服なんだよね。ジャージに着替えてからで――

（主人公、千聖に抱きつく）

ひゃん！ な、な～に～？
急に抱きつかないでよお……ていうか汗臭い……笑

（主人公「みんなにオカズ許可しないでよ」）

ん？ アハハ……それ、嫉妬？
みんながあたしで抜くの、そんなにいや？
でもキミだって中 3 の頃さ……クラスの美人ギャルとかで抜いてたんでしょ？ 男子みんなでそういう話してたの覚えてるよ？

女の子はぶっちゃけオカズにされるとかそーいうのあんま気にしてないよ。
だから、変に嫉妬されてもねえ。

ど、どうしたの？

(主人公からキス)

んう！ チュッ、あつ、ん、チュッ、も、もお……ん、チュッ！
やめッ……んん、ちゅ、チュッ、んう、ちゅ……ッ！
はああ！ はあ、はあ……っ。
いきなりは、ズルだよ……！

(主人公、パンツ越しに手マン)

あっ……！
んう、なにしてるの……ッ！
ん、んう、ふう……ん、ん……ッ！
ダメだよ……ッ、あ、あつ、あ……ッ！ 女の子の大事なところ……っ、勝手に触っちゃいけない、ところ……ッ、あ、あ……ツツ。
うッ、ん、ん、んう……ッ！

あっ！ はあつ、はあ……ッ！
あ、あたし敏感なのにい……笑
あっ！ 直にやろうとし——

(膣に指挿入)

んうううう……ッ！
バカバカバカ……っ！

んう〜〜〜〜ッ！
うう！ やめてっ！ あつ、あう！ 経験ないって言ったでしょ……ッ？
ンッ！ んう！ ふう、あつ、ああ……ッ！
はあ、はあッ、んんう〜〜ッ、んん、ん、は、はあッ！

しかもなんで上手なのおおお……ッ！

うううッ！ んうう、んッ！ あ、あたし、ひとりでもッ、全然しないッ、から……ッ！ う

うッ、耐えられないい……ッ、ん、んうう……ッ！

もうッ……んううううううううッ！

(一回目の絶頂)

ンンンンン……ッ！

はあっ、はあっ……うううッ、んん、んくんん、んッ！

ま、まさか……っ、初めて、他人にイカされるの……ッ、今日になるなんて……っ！

うううッ、ん、怒った……ッ！

んううッ、ん、チンコ出しなさい……ッ！

んううッ、手、届かない……っ！

んう、全部脱がせなくていいや……っ！

(千聖、ペニスを握る)

んッ！ チンコ熱い……っ！

ふう、ふうっ——

あたしもっ、射精させる……ッ！

んううううッ、んんくんん、んうう……っ！

んんん、んくんん、ンッ！ あッ♥ くんん、んっ！

というかつ、嫉妬してなんでッ、あたしを責めることに繋がるのよ……ッ！ 笑

はあっ、はあっ！ これ、あたしに嫌われる行動なんだけど……ッ！

(主人公「そうなのっ？」)

んう、ンッ！ 当たり前でしょ〜？ 笑

んう、はあっ、あっ、ん、エッチで喜ぶなんて、そんな女の子いるわけない……ッ！

んんん、ンッ、はあっ、あっ、ん、んう……ッ！

ふう、んく、ん、んう……ッ！

あああッんん、んく、んう……ふう、ふう……んううう、んッ！

どうしたの？ 足が震えてるよ？

んん、ンッ、それにい、んん、ンッ、指、遅くなってる……っ笑

ンあっ、ん、んッ、慣れない手マンなんて、するもんじゃないね……っ笑

はあっ、はあ……んうう、ンッ、さ、早く抜いて？

(主人公、手マンで指を曲げる)

あんッ！ ちょっと……ッ！

んうッ！ ゆ、指、ナカで動かさないでよ……っ！

ふううう、んふう、ンッ！ あっ、あああ……っ！

ひゃんッ♥ んう、んッ！

やだッ、気持ちいいじゃんう……んん、ンッ、んッ。

でも……んん、あたしのが先に射精させて、

んうう、はあっ、はあっ、その悪行を、とめてやる……ッ♥

これで……ッ、んう、どうだ♥

ひゃんううッ♥ あんッ♥ ンッ♥ んう♥

やだッ♥ ああっ、気持ちいいッ♥ はあ、はあッ♥

んう〜〜ッ、んんん、んく、んッ♥ はあ、はあッッ♥

気持ちいい♥ あっ、ああッ♥

腰抜けちゃうう♥ お願い♥ あたしのこと支えててえ♥

あああッ♥ はあ、はあッ、んくんん、んッ♥

はあ、はあッ、んん、んくんん、ん、んうう♥

お願い……っ、チンコイッて……ッ！

あたしもっ、いいいつ、イク準備万端う……ッ♥

はああッ、はあ……っ、あ、あああ……ッッ！

イク……っ！

キミもっ、はあ、はあッ、来て……ッッ♥

(同時絶頂（太ももに射精）)

んう〜〜〜〜〜ッ！
あっ……♥ はっ、あっ、ん、んう……ッ♥
太ももにかかったあ……笑
んう、んく、ンッ♥
気持ちいいね……♥
ん、ん……はあ、はあ……ッ、ん、んう……。

(主人公「好きです」)

んう、ふふ……まーた隙あらば告るう……笑
だから、甲子園が一番好きって言ったでしょ〜？
んう……はああ……後片づけ、しなきゃね……。

は〜……すごい、満足感だ……笑
これ、部活できるかなあ。

=====

●トラック 5：約束をしてついに処女喪失えっち

●背景：部室（夕方）

(トラック 4 の続き)
(手コキ&手マンで同時絶頂した後)

ふう……ふう……。

(主人公「絶対に甲子園連れていくから」)

んう……ふふ。甲子園を条件に付き合えって？
ん〜……そんなにあたしじゃなきゃダメ？

(主人公「千聖ちゃんと付き合うために努力してるよ！」)

そうだねえ……たしかに最近、

ティーの成績がいいのは気づいてた。
あれ……裏でかなり努力してたんだ？

……うん。監督もスタメン入り考えてるって言ってたし……、
もしかしてって思ったけど……マジで、あたしと付き合うために努力してたんだ？

(主人公「そりゃそうだよ！」)

アハハ……そんな力強く頷かれちゃあなあ……。
……ねえ。
エッチ、したいの？

(主人公「それが目的じゃないよ！」)

……否定してるけど、独占欲働いたんだよね？
だからエッチして、支配したかったんじゃないか？

ん～……………。
付き合うのはまだ先。でも、キミとしてはあたしを取られたくないんだよね？

(千聖、主人公を押してベンチに座らせる)

無理やり座らせちゃった。ごめんね？
でも……あたしを独占する方法、これじゃなきゃ教えてあげられなくて。

(主人公「独占する方法って？」)

ふふ。それはね？

(千聖、主人公に跨がり対面座位の形に)

処女と童貞、交換すればいい♥
入れるよ？

んぎゅッ！ うううううう……ッ！

(根元まで挿入)

あああ……ッ！　ううッ、くんう……はあ、はあ……。
思ったより……大きい……笑

(主人公「なにしてるの!」)

んくッ、ん、ん〜？　アハハ……なにをって、セックスだよ？
必死にあたしのこと好き好き好きって言われたら……興味だって湧いちゃうよ♥
だから……これ、

あたしからの気持ち♥
一旦処女あげるから……マジで甲子園目指してよ？

(主人公「わ、わかった……!」)

うん♥　期待しておくね。
いまは――

ふはあああ……んんくん、ん……っ。
んん、ふうう……んく、んう、ん……ッッ。
エッチ、気持ちいいね♥

はあっ、はあ……んんくん、ん……ッ。
処女のあたしでも……んん、感じちゃう……♥
ふはあっ、んくん、ん……んん、ん……。

唇……っ、ん、奪う♥
目え閉じて♥
ん、んう、んっ――

(千聖からキスをする)

んぷん、チュッ……れろッ、んん、チュッ！
んくッ……ちゅうん、チュッ、ん、んぷッ……んん、チュッ！
あっ、チンコビンビン、動いてる♥

んむ、チュッ、ちゅんん、チュッ、あつ、ああ、チュッ、んん、チュッ。
ああ、んん、ちゅ、あたし、なにしてんだろ……ッ笑
んん、ちゅ、チュッ、部活そっちのけで、んん、チュッ、チンコに跨がって……っ。

ふう、んんむ、チュッ、んん、チュッ、チュッ。
あつ、あ、ああっ、ちゅる、チュッ、んんん、チュ……！
あ〜……んん、チュッ、もう我慢無理……ッ、んう、イク……っ！
あたし、敏感なのかも……んうう、はあ、はあ……イクかも……ッ。
あああ……ッ、無理……イク……ッッ！

(千聖のみ絶頂)

あつ！ あ……はあ……んく、ん……ッ！
はあ、はあ……ッ、イツちやった……♥
んん、ん、チンコは……まだイツてない……♥

んうううう……っ！
ああああ……っ、はあっ、んくッ、んうううッ！
はあ、はあッ、んくんん、んっ！ はあ、あん、ンッ！

んく、ん、んううッ、ちょつと待って？
はあっ、はあっ、んう、ん……ッ。

んう、見て？ 生のおっぱい♥
んん、んう、ずっとオカズにしてたでしょ？ んん、じかに見た感想——アハハ笑
聞かなくてもわかるか笑 ん、ンッ、すごい、ビクビクだもんね笑
んう、んッ、はあっ、はあ……ッ、んん、んっ、

吸っていいよ？ んん、いま限定ね？
ん、ん、う……はあっ、んっ、んっ。

(主人公、胸を吸う)

ひゃっ！ んうう、結構豪快に吸うね……ッ笑
ああっ、ん、んくんっ、はあっはあっ、んんくん、んッ……！

ふうん、んん、ンッ、んッ！ んうううッ、んあああ、んッッ！

はあっ、ふうう、ん、んううッ、んうう、んっ！

ああっ、はあ、はあッ、ちなみに、だけどっ、んん、ンッ、射精は外ね？

んう、んッ、勢いでナマで入れちゃったけど……んんう、精液だけは外にバイバイ……ッ。

はあっ、はあ……ッ、んん、んく、んううう……ッ！

そろそろっ、いい？ んん、ンッ、ンッ……！

あたしっ、おっぱいだけでもへとへと……ッ笑

んう〜〜〜〜ッ！

ああッ、結構、動けるなあ……ッ！笑

あっ、あ、あっ！ んん、ンッ、あたしも鍛えてるから、んんん、んッッ！

セックスに活かせるね……ッッ！

あっ、うう、ンッ！ マジでナカはダメだからねッ！

んう、振りじゃなくてガチで……ッ！

ああああッ、はあ、はあ……んう〜〜……ッ！

んう！ おっぱいおしまいッ！

はああ、はあッ！ あああっ、イクよ……ッ！

はあっ、はあっ、あ、あ、ああっ、あたしもイクから……ッ！

んう〜〜〜〜ッ！

出して……ッ！

あたしでッ、イッてえええ……ッッ！

(ペニスを抜く)

んうううううッ！

(同時絶頂（胸から腹にぶっかけ射精）)

あああああ……ッ！

んんくう……っ！

おっばいにかかった……笑
はあ、はあ……っ、飛びすぎよ……笑

んんく、んう、ん……ッ、はあ、はあ……っ。
初めてのエッチ……どうだった？
あたしは……大満足……♥

んッ♥
はあ、はあ……はあ、はあ……ッ♥
あたしの処女を……安く見ないでよ？
あたしだって……キミの童貞、軽く見てない。

だから……期待してるよ？
甲子園まで頑張って……あたしを彼女にしてね♥

=====

●トラック 6：強化合宿にて

●背景：球場（日中）

（合宿先の球場で部員らがティーバッティングをしている）
（千聖、ベンチでスコアラーを書いている）

（主人公、千聖に近づく）

ん？ 何したの？

（主人公「俺のメニューは？」）

うん……そうだね～。
夏の合宿……キミのメニューは守備とスローイングかな～。
守備のミスをひとつでもなくしたいね。

この合宿は大事な大会前の要になると思うの。

甲子園に行くためにも頑張ってね。
もちろん、夏バテには気をつけて。

(主人公「キミのために頑張る」)

アハハ！ あたしのために～？
うん、期待してる♥

あたしのために努力してくれてありがとね♥
地区大会の成績、マジですごくカッコよかった♥

マネージャーだし、あんまひいき目に見るのはよくないと思ってたけど……、
特別扱いは仕方ないよね。

ね？ 練習終わったでしょ？
自由時間中に二人で部屋に行かない？
あたしからおまじないかけてあげたいな。

(主人公「お、おまじない？」)

うん♪ いまのキミは甲子園とあたしを繋ぐ恋のキューピッド。
でも、その後のためにも……ちゃんとキミに好きって伝えたいからさ。
ね？ 夏は忙しくて遊びに行けないし……今日くらいは、ね♥

=====

●トラック7：宿部屋でパイズリエっち

●背景：宿部屋（日中）

(トラック6の続き)
(千聖、布団の上でシャツを脱いでいる最中)

んう……。

(シャツを脱ぎ終える)

ふう～～……。

汗でシャツくっついちゃうよねえ。

キミも下脱いで？

部屋、鍵閉めてるしへーき♪ 一応、キミがバテ気味だから看病する～って嘘ついてきたし。

ふふ。

もう勃ってるね～。

パンツも♥

あ～……すごい勢いで出てきた笑

ねえねえ。

これ……挟んであげよっか？

汗でちょっと谷間ムレムレだけど……笑

大会を勝ち進むためのおまじない♥ まあ、おまじないだと全員に同じことしなきゃダメだけど……キミにだけね？ 彼氏候補だし♥

とりあえず寝転がってさ、足……あたしの膝に乗つけて？

ベッドだったらよかったけど、布団だからねえ。

うん、そのまま膝に……、

(主人公、千聖に足を乗せる)

よし。じゃ……さっそく谷間に挟むよ？

(ペニスをブラ着用の谷間を挟む)

んうう……ッ♥

どう？ ブラつきの谷間は♥

たぶんだけど……生のおっぱいより狭いよ♥

んう……ふう……ん……夏にやるには熱すぎるけど……、

んふう……んく、んう、ん……。

おまじないは、いましかかけられないよね♥
んん、ふう……んく、ん……んうう、ん……。

ああ……熱い♥
んくう、ん……んん、ふうう……んん、ん……ン……。
どう？ おっぱいに挟まれるのって、男子にとっては憧れでしょ～？
んんく、んう、ん、はあ……んくん、ん……。

ふう……んん、ん……はあ、はあ……んんくん、ん。
んんくん、ン……この夏、んん、何度か抜いてあげたけど……んく、ん、んう、
手と口とアソコ……どこが一番気持ちよかった？
んん、ふう、ん、んう……んん、んく……あたしはね？ こう見えて彼氏の家って憧れるの。
ん、ッ、ん、好きな人の匂い嗅ぎながら、ベッドでシコシコされるの……最近想像してて、
んん、オカズにしてる……笑

(主人公「好きな人？」)

んう、ん、あ、この場合の好きな人……甲子園じゃないよ？ 甲子園オカズにしないから笑
んん、うん……っ、ん、はあ、はあ……最近気になってるのは……キミ、かな♥
んふうんん、ん……んう……んッ……ん……。

このチンコでパンパンされるの……いつか、キミの家でしたい♥
んう、ふう、ん……それがいまのオカズ♥
んん、んっ……あれ？

さきつぽ……もうどろどろになってる……♥
白いカスも溜まってるし……あたしの汗と混ざってめっちゃ蒸れてる……♥
んんふう、ん……口で綺麗にしてあげる♥

(咄えフェラ追加でパイズリフェラに)

んふうう、ぢゅ、ッぢゅ、んんむ、ぢゅる、ヂュッ。
ふううんん、ヂュッ、ズズズ、ぢゅるるる、ヂュッ。

んう、はあっ、ああっ、気持ちいい♥
ンヂュルル、ヂュッ……挟んでるだけのあたしも、すごくいい気分♥

んぷ、ちゆる、ちゆるッ、んん、ズズズッ……ちゅううう、んん、チュッ！

ふう……んくうんん、チュッ……ズズズッ、チュッ。

んくんん、チュッ……はあ、ちゆる、ちゅ。

ブラも、そろそろ邪魔かな？

(ブラを脱ぎ始める)

ちゆるる、ちゅっ、待って？

ちゅうる、んぷ、ちゅ、ちゅうう、チュッ。

んうう……♥

しよっ。

次はじかに♥

んうッ……ッ、ああ……んん、んう、んう……ッ！

ちゆるちゆるちゆる……んぶんん、ちゅっ、ズズズッ。

んんぶんん、チュッ……んん、ちゅっ、ちゅんん、ズズズッ、ちゅうう、チュッ。

ふうう、ん、んむう、チュッ、チュッ。

出す時は、口でいいからね。

ちゅううう、チュッ、ズズッ、飲んであげる♥

ちゆるる、チュッ、んんん、ずずっ、ちゅッ、男の子ってそういうの好きでしょ？

チュッ、ズズッ、ちゅんん、ちゅっ、自分のオカズにしてる子が精液飲んでくれるなんて、

ちゆるる、ちゆるっ、ちゅ、チンコ、大喜びだと思うよ？

チュッ……ずずうう、ちゅぶん、チュッ。

ちゅ……ふう、ふう、んんぷ、チュッ、ズズズッう、チュッ。

とりあえず……射精、させちゃうね♥

んうう……っ！ ふう、ふう！

んうう！ んうううッ、ん！ はあ、はあッ！

ちゅむううう、チュッ！ ズズズッ、んぶんん、ちゆる、んん、チュッッ！

んん、ズズッ、ちゅ、射精いいよ？

ちゆる、チュッ、口に出して？

ちゆるる、ちゅっ、んぷうう、チュッ、んん、ズズッ、受け入れてあげるから♥

チュッ、ちゅう～～ッ、んん、ヂュッ、おいで♥

精液、飲むから♥

ちゅうぶっちゅう～～～～～～～～ッッ！

(パイズリにて口内射精)

んふううううッッ！

ふひゅッ、んん、んっ……ちゅ、ちゅるちゅるちゅ……ッ！

ふう、ふうっ、んんん、ズズズッ……ちゅ……っ！

たっぷり……ッ♥ んんふ、んう……ヂュッ、ちゅるる、ちゅッ……。

ふひゅ……っ！

ふう、ふう……っ、んん、ん……ッ、飲む♥

ごくうう、ごく、ごく、ごく……。

はああッ！

ご馳走様でしたあ……♥

(主人公「飲んだの？」)

うん♪ 飲んじゃった♪

喉に引っかかるけど……ん……意外と、悪くないかも。

ふう～……それより、口洗ってこよっかな？

裸のまま待っててね？

=====

●トラック 8：真夏の宿で大胆生ハメ全裸えっち

●背景：宿部屋（日中）

(トラック 7 の続き)

(口内射精後、脱衣所から戻ってくる千聖)

(千聖は全裸で戻ってくる)

お待たせ～。

下も脱いできちゃった。

ねえ。立ったまましょ？

こっち来て？

窓でいいかな……。

(千聖、窓に手をつく)

ここ♥

立ちバックっていうの。キミに迫られてみたくて、色々体位調べてたら見つけた♥

おいで？

(主人公、背後に立って立ちバックの体勢に)

ん……。

んくん……ん……入れるところわかる？

あッ！

そこっ——んううッ！

(根元まで挿入)

あんっ！

あっ、ああ……一気に入ってきた……♥

んう、はあ、はあ……んく、ん……ッ♥

ひやッ！ ちょ、ちょっと激しいね……ッ！

んうう、んくううッ、ん！ はあ、はあッ！

強いのは想像してたけどおッ、こ、これは想定よりも強いかもおおお……ッ！

ああああッ！ あん、んくん、んッ！

はあ、はふッ、ん、ん、んうっ！

あっ、あっ、あッ♥ んん、んうッ、んッ♥

気持ちいいよ……ッ♥

あああっ、はあ、はあッ、んくん、ンッ、んッ♥

あたし、ん、んッ、野球以外興味なかったけどッ、んん、ンッ♥

キミとのエッチ、ん、ンッ、好きなの♥

すごい運動になるしッ、ん、ンッ、んんうう、んッ、それに、
不器用なキミの気持ちが、痛いぐらい伝わってくる……ッッ♥

(主人公、胸揉み)

ひやうッ！ んう、ふふふッ。

おっぱい、ほんと好きだね♥

んう、ンッ、この窓見てッ？

おっぱいぶるぶる揺れてるのッ、すごい反射して見えてるよ♥

んう、んッ、んん、はあ、はあ……ッ、んん、んッッ♥

(主人公「感じてる顔可愛い」)

んう、あんッ笑 顔じゃなくておっぱいだってばあッ♥

顔は見ちゃダメえッ笑

んう、ん、んうう、はあっ、はあっ、んく、んッ、んッッ♥

ああっ……んう、もおッ、可愛いとか言うから、あッ、ん、ッ、
急に、来ちゃうじゃんう……！

んうううううううう……ッッ♥

イクイクイク……ッ、んう〜〜〜〜……ッッ♥

(千聖のみ絶頂)

んううううううッ！

ああッ！ あっ、はあ、はあ……ッ！

とめなくていいよ……っ？

あたしも、まだ欲しい……♥

んううううッ！ そ、速度ッ♥ あげすぎッ♥

んうッ、あ、ッ、んうう、ンッ♥

激しいってこれッ！ あ、あ、ああッんんん、んんくんん、んん、ンッッ！

もうこれッ、犯されてるよあたしいッ♥

ん、んう、ンッ、あっ、あッ♥

そんなに興奮してるのお？

(主人公「千聖ちゃんも、かなり濡れてるよ」)

ん、ンッ、んううッ♥

うんっ、あたしは興奮してるう……ッ♥

パイズリでッ、ムラムラが限界で……ッ♥

あっ、あッ♥ んうう、んッ♥ 脱衣所で脱ぎながらッ、ん、ンッ♥

ずっとチンコ欲しいって、ドキドキしてたッ♥

んう、んッ♥ だからッ、興奮は押しつけていいよッ♥

あたしもまだまだっ、押しつけるからッ♥

んう、んっ、はあっ、はあッ、んんくん、んう、んッッ♥

(主人公「出るッ」)

んう、んッ、うん？ 出るなら、ナカでいいよ♥

(主人公「さ、さすがにやばいんじゃ！」)

ん、んう、ナマでしてんだよ？ 最初からやばいわよ笑

んん、んッ！ 甲子園連れてってくれるって信じてるッ♥

だからいいよッ♥

中出ししてッ♥ まだ彼女じゃないけどッ、特別にねッ♥

(主人公「出るよ！」)

うんッ♥ おいでッ♥

はあっ、ああッ♥

来てええ……ッッッッ！

(同時絶頂（中出し1回目）)

ンンンンンンッ！

あッッ！ な、中出して、こういうううッ——はああッ！

ん、んくんうう、んッ！

はあ、はあ……んくん、ンッ！

はあ、あふッ……気持ちいいね……っ♡

はあ、はあ……んくん、んンン……ッ♡

あっ、あっ……♡

んくう！

はあ、はあ……っ、抜いちゃったの……？

(千聖、立ちバックをやめる)

次は——

ふふ♡

あたしの番ね？

(千聖、布団に倒れた主人公に跨がる)

わかってると思うけど……彼氏のイイナリになる彼女にはならないよ？

責めるの好きなんだから♡

んくうううう……ッ！

(根元まで挿入)

あんッ♡ はあ、ん……射精したあとのチンコ……、

熱がすごいね……♡

んううッ、ん、ん♡ 熱くても、いっぱい責めるけどね♡

んうッ、ふうう、ん♡ んくんッ、ん、ん♡

あっ♡ んんッ、ンッ、ん♡ んう、ん♡

はあっ、はあっ、彼女にしたら、まずなにしたい？

んう、ん、ん、ちゃんとデートしてくれる？

んんう、ふう、ん、んう、ダメだよ？ エッチばかりじゃ♥

ふうう、ん、ンッ、デート後にすぐラブホ行ったら減点する笑

んくん、ンッ、エッチに誘うのは、キミからね？

交際始まったら、一回このエッチをリセットして、んう、んう、

今度は、キミからこういう雰囲気を作れるまで、あたしと愛を深めていってね？

んん、ンッ、はあ、はあ……んくんう、んッッ♥

はあ、はあ……んん、んくんッ、ん……ッッ♥

付き合うって、そういうものだよ♥

んむう、チュッ、ちゅん、チュッ、はあ、はあっ、んぷ、チュッ、んう！

ああっ、ちゅる、チュッ、んん、チュッ、気持ちいい♥

んぷんん、ちゅ……んんん、ちゅくん、チュッ。

ふう、んん、ちゅんん、チュッ。

ふう、あっ、あっ♥ んんくん、ンッ♥ んん、あ、ああッ♥

ちゅんん、チュッ、ちゅるる、チュッ♥

はあッ♥ 初めての彼氏だから、色々妄想はかどる♥

んう、んくん、んッ♥ ベッド誘われたらッ、ん、ん、処女のふりして、

ん、んう、初エッチやり直そうね♥

んん、ンッ、はあっ、はあ、だからナマは当分お預け♥

んくッ、ん、次のナマは……ッ、あたしと結婚したい時か、んん、ん、あたしの赤ちゃん欲しくなったらね♥

(主人公「う……ッ」)

んう、ひゃんッ♥

すごい跳ねたわ♥

ふふふ♥ うぶだねえ♥

んんくん、んう、でも、そんなウブなキミが好き♥

ん、んく、純粋でまっすぐなキミが、どんどん好きになる♡
んんくん、ん、はあ、はあッ、んんう♡

甲子園前最後の中出しだよ……ッ♡
おいで♡

ンああああッ♡
んうう、ん、んう、ンッ♡

気持ちいいねッ♡ あたしも早くッ、ん、ん、彼女としてこの感覚欲しい♡
絶対叶えてよッ？
行けなくたって求めればいいとかっ、そんな甘い考えダメだからねッ♡ 信じてるよ？

はあッ、はあッ、あたしの好きな人、いまは甲子園とキミッ♡ それを、今度はキミだけに
してね♡ あああッ、ん、ンッ♡

んくん、ンッ♡ んう、はあ、はあッ。
んううッ、ん、んッ♡ はあ、はあッ、んうう♡
はあ、はあッ♡ んんくん、んッ♡

さ、中出しして♡
願掛けだよ♡ あたしも願う♡ キミの彼女になれますように♡
はあッ、はあッ、んうう、子宮に願いをッ、ん、ンッ、精液に込めて流してッ♡

んう〜〜〜ッ♡
さあ、イクよ♡
ああッ、イク……んう♡
はあッ、んう、んう、イクッ♡ イクううう……ッ♡

(同時絶頂(中出し2回目))

ンんううう……ッ！
あッ♡ はあ、はあ……んくん、んッ♡
あッ♡ んう、はあ、はあ……っ、キミが、オカズにしてきた分、
んうう、ティッシュに出してきた分、全部、注がれてあげる……ッ♡

んんうッ♥

んああッ♥

どう？

はあっ、はあっ——

ンうううッ！

はあ、はあ……んく、ん……っ！

全部、出せたかな……♥

はあ、んんん、ん……汗かいちゃったね♥

んぷうう……チュッ、んんくんん、チュッ。

ちゅ……ふううう、ん、チュッ……んん、チュッ。

はああああ……♥

気持ちよかった……♥

幸せだね……セックスって♥

もう、大会まで時間ないし……寄り道はダメ。

だからこれが最後のエッチ。

絶対、甲子園に連れて行ってね？

約束だよ♥

(主人公「もしも、行けなかったら？」)

ふふ……行けなかった時のことなんか考えてない。

行けるって信じてるんだから。

キミと、みんなのこと。

夏の終わりくらい、彼女として夏祭りデートとかしたいんだから。

ね？ 絶対……頑張ろうね♥